関係機関の長 殿関係学部等の長 殿

東京大学地震研究所長 小原 一成(公印省略)

教員の公募について

このたび、当研究所では下記の要領で教員を公募いたします.

つきましては、関係各位に広くお知らせいただき、適任者の推薦および応募について、よろしくお取り計らいくださるようお願いいたします.

記

- 1. 公募人員: 助教 1名
- 2. 所属: 地球計測系研究部門
- 3. 研究分野: 重力測地学分野

地震研究所では、絶対重力計・超伝導重力計・相対重力計などを統合的に運用した重力の繰り返し観測や連続観測によって、火山活動や沈み込み帯におけるスロースリップイベントに伴うマグマや水などの地殻内流体の移動に関する研究を行なっている.

本公募では、これまでの重力観測経験は必須としないが、これらの装置を活用した野外での重力観測を主体的に担い、それに基づいて地震、テクトニクス及び火山活動に関する研究に意欲的に取り組む人材を求める。さらにミューオン透視など新たな視点も積極的に取り入れた観測研究を推進する人材を歓迎する。本公募で採用された者は、上記の研究活動及び大学院教育を通じて、次世代の人材育成に貢献することも期待される。

- 4. 採用予定時期: 決定後できるだけ早い時期
- 5. 応募資格: 着任時に博士の学位を有する者(学位取得見込者,外国での同等の学位を含む)
- 6. 任期について:本研究所の教員の任期に関する内規により,満55歳を超えることとなる教員の所属する組織(分野)の職に任期を定め、その職の任期は5年以内とする. 再任については本研究所教授会の承認を得た場合は1回限り可(ただし,東京大学教員の就業に関する規程に定めるところの定年による退職の日を超えることはできない). また、本公募により雇用された助教は、採用後10年を目処に教授会による研究業績等の総括的評価が行われる. なお、詳細については、問い合わせ先に照会のこと.
- 7. 提出書類: 【提出書類は返却しません】
- (1) 東京大学統一履歴書(本学様式を http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html よりダウンロードのうえ使用してください. 記入例は「記入例 7[理系教員]を参照」)
- (2)研究業績リスト(査読の有無を区別すること、投稿中の論文も含む。)
- (3)主要論文の別刷り3編程度(コピー可)
- (4)研究業績の概要(2000 字程度)
- (5)今後の研究計画 (2000 字程度)
- (6) 応募者について参考意見をうかがえる方(2名)の氏名,連絡先,及びe-mail アドレス
- 8. 応募締切: 平成30年3月23日(金) 17:00 必着
- 9. 問い合わせ先: 東京大学地震研究所 観測開発基盤センター 新谷 昌人 TEL: 03-5841-5821 E-mail: araya@eri.u-tokyo.ac.jp
- 10. 応募書類提出先: 〒113-0032 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学地震研究所 庶務チーム(人事) 宛 封書を用い,表に「<u>重力測地 助教 応募書類在中</u>」と朱書し, 書留郵便で送付してください.
- ◎ 東京大学は2009年3月3日「男女共同参画加速のための宣言」を発表しました.この宣言に基づき,教員・研究員の公募の際に,女性の応募を歓迎します.

